

MPE720 バージョンアップ情報

1. 機能追加・改善項目

MPE720 Ver5. 53 →Ver5. 54 の機能追加・改善項目は次のとおりです。

No.	機能項目	分類
1	MP2101/MP2101T/MP2101M/MP2101TM 対応	新規追加
2	2651F-01 (CompoNet) 通信モジュール対応	新規追加
3	MECHATROLINK-Ⅲ ワイルドカードデバイス対応	新規追加
4	MECHATROLINK-Ⅱ I02920 対応	新規追加
5	多数のステップを 1 画面で表示したラダープログラムの現在値表示改善	改善
6	トレースマネージャのトレースデータ読み込み改善	改善
7	2641F-01 のウォッチドグタイムアウト値の入力改善	改善
8	SVC-01 モニタパラメータの No47 サーボドライバユーザモニタ情報の表示改善	改善

2. 修正内容説明

No.1 MP2101/MP2101T/MP2101M/MP2101TM 対応

MP2101/MP2101T/MP2101M/MP2101TM に対応しました。

No.2 265IF-01 (CompoNet) 通信モジュール対応

CompoNet 通信モジュールである 265IF-01 通信モジュールに対応しました。

<対応バージョン>

コントローラ	対応バージョン
MP2000 シリーズコントローラ	Ver.2.74 以降

No.3 MECHATROLINK-Ⅲ ワイルドカードデバイス対応

MECHATROLINK-Ⅲ のワイルドカードデバイスに対応しました。

SVC-01 モーションモジュールは、MECHATROLINK-Ⅲ をサポートしたサーボや IO をワイルドカードデバイスとして接続することができます。

<対応バージョン>

コントローラ	対応バージョン
CPU 内蔵 SVC	Ver.2.74 以降
SVC-01	Ver.1.03 以降

No.4 MECHATROLINK-Ⅱ IO2920 対応

MECHATROLINK-Ⅱ の IO2920 に対応しました。

<対応バージョン>

コントローラ	対応バージョン
CPU 内蔵 SVB	Ver.2.74 以降
オプション SVB-01	Ver.1.28 以降

No.5 多数のステップを 1 画面で表示したラダープログラムの現在値表示改善

126 ステップ以上のラダープログラムを 1 画面で表示しても現在値を正常に表示するようにしました。

以前のバージョンでは、1 画面で 126 ステップ以上のラダープログラムを表示した場合は、126 ステップ以降の現在値が正常に表示されませんでした。特に、ズーム機能にて縮小した場合や、EXPRESSION 命令にて多項演算を既述した場合に発生する場合があります。

No.6 トレースマネージャのトレースデータ読み込み改善

トレースマネージャのトレースデータ読み込みにおいて、指定したトレースデータ点数をコントローラから読み出してグラフ表示するようにしました。

以前のバージョンでは、トレース点数に応じたある特定の条件において、指定したトレースデータ点数を読み出せない場合があります。

No.7 264IF-01 のウォッチドグタイムアウト値の入力改善

264IF-01 のパラメータ設定において、ウォッチドグタイムアウト値に異常な数値を入力できないように入力最大桁数を 10 桁に制限しました。

No.8 SVC-01 モニタパラメータの No47 サーボドライバユーザモニタ情報の表示改善

No47 サーボドライバユーザモニタ情報を正常に表示するようにしました。

以前のバージョンでは、APOS を POS、CPOS を MPOS と異なった情報を表示していました。